



産地交流会を開催!

恩納村産もずくができるまで

沖縄県の生産者と交流し学ぶ「産地交流会」が今年はオンラインで実施されました。交流会の様子やもずくの生産に貢献する「もずく基金」の取り組みについてご紹介します。



▶ 産地交流会 in オンライン

今回のオンライン交流会には、恩納村漁協、井ゲタ竹内、広島・鳥取・島根・香川・山口の組合員さんご家族が参加されました。多くの子どもさんの参加もあり、もずくが出来上がる様子やサンゴの植え付けの様子などをみんな真剣に見られていました。恩納村漁協からは、途中、沖縄の暑さでタブレットが動かなくなるというトラブルがありながらも、もずく基金の取り組みやもずくを収穫する様子などが紹介されました。また、これまでの交流会で植えられたサンゴは、卵を産みさらに大きくなり、海の豊かさに貢献している様子が映し出され、漁協の組合長さんは「皆さんのご協力が嬉しい」と話されていました。

交流会に参加された方の感想は、12ページをご覧ください。



▲組合員さんが絵を描いたサンゴの基台*

※サンゴを植え付ける際に基礎となる台。

▶ サンゴ礁の危機

もずくを養殖する豊かな海には、サンゴ礁はなくてはならない存在です。しかし現在、海水温が異常に高くなるなど急激な環境の変化が起こり、サンゴが死滅してしまう危機が叫ばれています。中でも、コープのもずくの産地である沖縄県恩納村のサンゴは、1998年と2001年の海水温の上昇により、大きなダメージ(白化現象と呼ばれるサンゴの死滅)を受けました。サンゴは、海の生き物へ住み場所と食べ物を提供しているため、サンゴが死滅すると海の生き物も生きられなくなってしまいます。このままでは綺麗な海もサンゴ礁も、もずくの存続すらも危ぶまれる状況です。



綺麗なサンゴ礁を守るために

実際にグラスボート*に乗ってしてみると、白化したサンゴの方が普通に見えてしまうくらい数が多く、ショックを受けました。もずくと人、そしてサンゴ、全てが延長線上に繋がっていることを実感し、サンゴの植え付けなどの活動は、小さいかもしれないけど重要なことだなと思いました。(2017年の産地交流会に参加した組合員さん)

※船底がガラスになっている、海底観察用のボート。

「もずく×SDGs」特設サイト公開中!

「もずく」のレシピ
動画やもずくの
秘密が明らかに♪

サイトは
こちらから



SDGsってなあに?



SDGs(Sustainable Development Goals)とは、2015年国連サミットで採択された、2030年までに達成をめざす「持続可能な開発目標」のことです。今、地球は貧困や自然破壊など様々な問題を抱えています。それらの問題を解決するため、この17の目標が掲げられました。世界中の人々が協力しあい、地球上の資源や生き物を大切に、お互いを尊重しながら、豊かで平和な世界をめざしています。

恩納村産味付もずくのこだわり

かつお節エキスを加えた三杯酢で味付け
沖縄県恩納村産もずくを、かつお節エキスを加えた三杯酢で味付けしているの、そのまま食べられます。



食感が良く、品質の安定したもずく
製造メーカーでは、原料の入荷ロットを細分化し、独自の品質基準を設け評価し、基準に満たない原料は使用しません。



異物は人の手で徹底的に除去
選別台にもずくを丁寧に広げ、目と手の感触でほぐしながら選別除去しています。



▶ もずく基金を通して豊かな海を

そこで命を育む海を未来にわたって保全するために設立されたのが「もずく基金」です。基金対象商品1点につき2円(一部商品は1円)がもずく基金として積み立てられ、サンゴを養殖し、恩納村の海のサンゴ保全に役立られています。これは組合員さん、メーカー、行政が一体となり恩納村の海を守る活動で、コープCSネットでは中国地区の5生協とコープかがわの組合員さんで取り組まれています。2020年度、組合員さんの商品利用で積み立てられた基金は251万2,633円になりました。皆様のご協力、誠にありがとうございました。

国連で採択された「SDGs」には、目標14「海の豊かさを守ろう」が掲げられています。これからも、もずく基金を通して、沖縄県恩納村のサンゴ礁を守り、海の豊かさを守る活動に貢献していきます。



このマークが目印!

もずく基金マーク



沖縄県恩納村産
もずく入りぎょうざ

宅配予定
12月2回



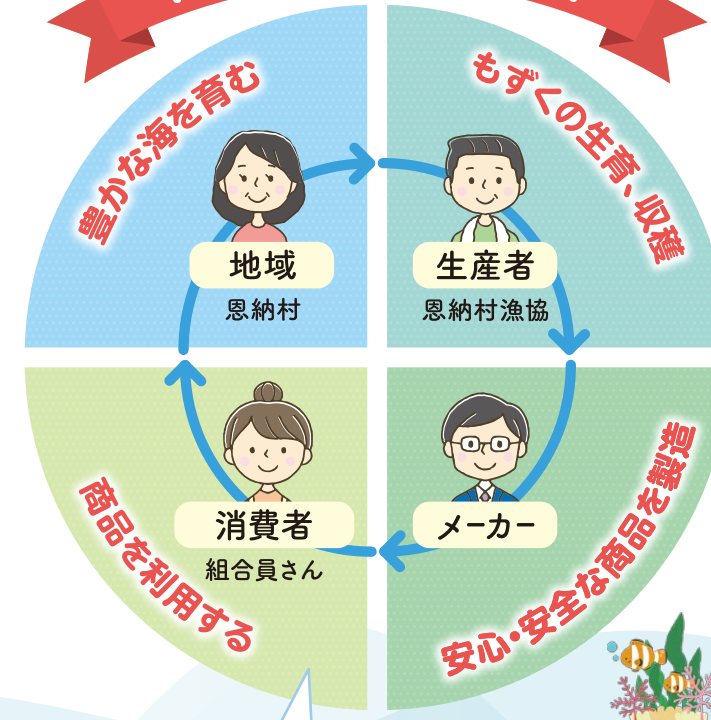
恩納村産もずくの
おみそ汁

宅配予定
11月3回

店舗
取扱

基金対象商品!
11月3回の商品も

海を育む協同の輪



商品を購入することで貢献したい

交流会に参加する前までは「もずく基金」という言葉も知りませんでしたが、交流会後は、コープのお店に行ったらもずく基金マークのついた商品を買うようになりました。沖縄の海を守るため、まずはもずくを食べて応援します。(2019年の産地交流会に参加した組合員さん)

コープSDGs行動宣言

コープでも、以下の7つの取り組みを通じて、世界の人々とともにSDGsを実現していきます。



世界から飢餓や貧困をなくし、子どもたちを支援する活動を推進します。



健康づくりの取り組みを広げ、福祉事業・助け合い活動を進めます。



ジェンダー平等(男女平等)と多様な人々が共生できる社会づくりを推進します。



地球温暖化対策を推進し、再生可能エネルギーを利用・普及します。



誰もが安心して暮らし続けられる地域社会づくりに参加します。



持続可能な生産と消費のために、商品とくらしのあり方を見直していきます。



核兵器廃絶と世界平和の実現をめざす活動を推進します。

6・7ページでは、
組合員さんの
SDGsの取り組みを
ご紹介!

